

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年2月28日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年2月28日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【当社社員の電子式線量計の一時不携帯について】 当社社員が5・6号機中央制御室から入退域管理棟へ移動した際、チェックポイントにて電子式線量計(APD)不携帯に気づき係員に申告。 なお、蛍光ガラス線量計は携帯していた。 原因は、急いでいたためAPD着用確認を失念、および、同行者との相互確認がなかったことによるもの。 APDの一時不携帯区間について線量評価を実施し、問題がないことを確認済み。 今後、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	2月22日